

2022年4月1日

競技会に参加する際の新型コロナウイルス感染症への対応について

(一財) 栃木陸上競技協会

- (1) 競技会の開催にあたっては、日本陸上競技連盟のガイダンスに則った対応とする。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、参加申込み完了後に競技会を中止とする場合もある。日本政府または各都道府県による緊急事態宣言が発令した場合などは、県外在住の参加者に対して参加を断る場合もある。その際は栃木陸協 Web サイト等で通知する。
- (3) 競技会は原則として無観客での開催とする。開催時における感染状況や社会情勢に応じて変更する場合があります、その際には栃木陸協 Web サイト等で告知する。
- (4) 競技会参加は原則として行政、学校や企業等の所属の対応方針を優先すること。
- (5) 大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該競技者は参加を辞退すること。
- (6) 保健所から濃厚接触者と認められた場合、14 日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない場合は出場を認める。
- (7) 競技会3週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状（呼吸困難、倦怠感、高熱など）が発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則として当該競技者は参加を辞退する。但し、次のア) および イ) の両方の条件を満たしている場合、競技会への出場を認める。
  - ア) 感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している。(発症日を0日として8日間経過していること。)
  - イ) 薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日が経過している。(解熱日・症状消失日を0日として3日間経過していること。)
- (8) 競技会における事故・負傷疾病の防止と運営の円滑化を図る上で、所属校あるいはクラブ（個人登録選手の場合は保護者）においては参加選手全てに対し、競技会参加に必要な知識を理解させておくとともに十分な準備とトレーニングを経験させた上で申し込むこと。指導者・顧問は競技者の心身の状況をよく見極めて参加申込みをすること。
- (9) 競技会に参加する全ての来場者（競技者、競技役員、指導者、引率者、マネージャーなど）に対し、「大会前体調管理チェックシート」の提出を義務づける。様式は栃木陸協 Web サイト等からダウンロードする。
- (10) 高校生以下の全ての競技者については、保護者の同意の上で参加申込みをすること。
- (11) 中高生が学校所属ではなくクラブ所属として参加する場合、クラブ責任者が競技者を引率する。
- (12) 各学校・団体の待機場所等については、三密を極力避け、各自が感染防止に努めること。競技中、練習中以外はマスクを着用すること。観客席においても同様とする。
- (13) その他、競技会に関する連絡事項等については、栃木陸協 Web サイトに随時掲載する。